

2020年8月31日




# お知らせ

JR東日本 仙台支社

磐越西線（郡山～会津若松）間で運行している「快速 あいづ」は2020年3月に運行を開始し、6月1日（月）から第2弾となるヘッドマークを搭載して運転しています。

9月1日（火）からは、様々な困難から何度でも起き上がるという願いを込めて、新たなヘッドマークデザインに変更いたします。また、それ以降については、会津エリアにおけるイベントや季節に合わせて、さらに多くの方々から親しまれる列車となるようヘッドマークデザインを順次変更し搭載していきます。

9月以降のヘッドマークデザインは以下の通りです。

	搭載期間：9月1日（火）～10月31日（土） 【コンセプト Art club 小法師】 起き上がりこぼしの「何度でも起き上がる」という様子から、会津エリアは「困難から何度でも起き上がる」という思いを込めて搭載いたします。
	搭載期間：11月1日（日）～2021年1月31日（日） 【コンセプト 歴史は巡る会津の伝統】 会津の伝統工芸品である風車を中心とし、会津木綿や会津塗りなど会津の「伝統」をデザインに落とし込み、毎年1月10日に開催される十日市に合わせて搭載いたします。
	搭載期間：2021年2月1日（月）～2021年3月31日（水） 【コンセプト THE AIZU】 磐越西線から見える会津の景色をイメージしています。冬の磐梯山、スキーを楽しんでいる小法師、「絵ろうそく」などを描いています。2月に開催される「会津絵ろうそくまつり」に合わせて搭載いたします。

※全て「会津若松市立第一中学校 美術部」の皆さまにデザインしていただきました。